

ジャパンフラワー強化プロジェクト推進事業

かながわの花展サテライト展示

川崎市内での花き栽培の歴史は古く、江戸時代にまでさかのぼります。その技術と伝統は宮前区内の馬絹地区を中心に受け継がれ、現在でも切花や枝物の栽培が盛んにおこなわれています。

今回、市内産の花を広く皆様に知っていただくことを目的に、市内で生産された花材を使用した正月飾りを作成いたしました。

市内生産者が丹精を込めて栽培した高品質な花は、セレスモスや生産者による庭先販売等でご購入いただけます。

ぜひこの機会にご家庭でも花を楽しむと共に、市内の農業に興味を持つきっかけとしていただきたいと思います。

展示場所 JAセレス川崎 本店1階アトリウム

展示期間 令和5年1月6日(金)～10日間程度

主催 神奈川県花き・植木振興地域協議会
神奈川県花き園芸組合連合会
一般社団法人神奈川県園芸協会

展示・作成 JAセレス川崎花卉部馬絹支部

